

⑨日本国特許庁

⑤ Int. Cl.<sup>2</sup>.G 03 B 27/24  
G 03 G 21/00

⑥日本分類

103 J 1  
103 K 12

## 公開実用新案公報

庁内整理番号 6401-23  
6773-23

⑪実開 昭 51-90837

⑬公開 昭51(1976). 7.21

審査請求 未請求

## ⑭可撓性フィルムの剝離装置

⑯実 願 昭 50-8855

⑰出 願 昭 50(1975)1月17日

⑱考 案 者 手塚滋

朝霞市大字溝沼105 富士写真フ  
ィルム株式会社内

⑲出 願 人 富士写真フィルム株式会社

南足柄市中沼210

⑳代 理 人 弁理士 深沢敏男 外1名

## ㉑実用新案登録請求の範囲

基板を搬送する搬送部材と、基板の搬送経路外  
にあつて前記基板からその上に貼着されている可撓性フィルムを引張る引張部材と、前記搬送部材  
により搬送される前記基板の搬送方向に突出部を  
有して前記基板に貼着されている可撓性フィルム  
の前記突出部を前記引張部材へ案内し挿入させた  
後前記基板により前記基板の搬送路から押除され  
る自動位置復元可能な案内部材と、を有すること  
を特徴とする可撓性フィルムの剝離装置。

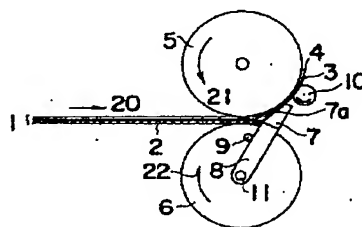
## 図面の簡単な説明

第1図は剝離される材料の構造の一例の断面図  
である。第2図および第3図は本考案による装置  
の作用を説明するための構造の断面図である。2は基板、4は可撓性フィルム、5と6は搬送  
部材、7は案内部材、10は引張部材。

第1図



第2図



第3図

